



社の字を国案化した
社協のマークです。

福祉だより

NO.
108

2010.November

発行/社会福祉法人平塚市社会福祉協議会
<http://www.hiratsukasyakyo.jp/>

ひらつか

平成22年(2010年)11月
〒254-0047平塚市追分1-43
平塚市福祉会館内
TEL.0463(33)2333
FAX.0463(33)6588

2010 福祉まつり 11月11日(木)～15日(月)

—誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくり—

福祉会館

- ☆オープニングセレモニー 11日 9:30
- ☆作品展 11日 9:45～16:30
- ☆催物大会 12日 9:30～16:30
- ☆カラオケ大会 13日 9:30～16:00
- ☆即売・模擬店 11日～13日 10:00～15:00
- ☆お茶会(参加自由) 11日～12日 10:00～15:00
- ☆浴衣着付教室(参加自由) 13日 10:00～15:00



中央公民館

☆社会福祉展 2階ギャラリー

福祉パネル展・作品展

- 11日 9:45～16:30
- 12日～14日 9:30～16:30
- 15日 9:30～13:00



Kidsイベント(参加自由)

- 13日～14日 11:00～11:30 紙芝居
- 14:00～14:30 折紙教室



☆高齢者住まい探し相談会

11日 10:00～11:30 13:30～15:30 3階3C会議室

☆成年後見・遺言についての相談会(予約制)

11日～13日 10:00～12:00 13:00～15:00 3階3A会議室

社会福祉を考えるつどい

13日 中央公民館4階小ホール

(一般の方も参加いただけます)

第1部 13:30～
社会福祉功労者表彰

第2部 14:30～
講演会
久郷ボンナレットさん
『平和の尊さ』
閉会予定時間 16:00
※入場無料



多くの皆様のご来場をお待ちしております。
当日参加できるコーナーもありますので
ぜひお越しください。

福祉まつりについて、
詳しくは電話33-2333までお問合せください。

社会福祉協議会って どんなところ? その15

平塚おもちゃ図書館ってな～に

「平塚おもちゃ図書館」は、障がいをお持ちのお子さんご家族がボランティアさん協力のもとのびのびと楽しく遊べ、たくさんの人々との出会いのスペースです。ここで遊ぶことはもちろん、気に入ったおもちゃを借りることもできます。



お友達同士で来ています。

たくさんのおもちゃは、大きさ・種類も様々で市民の皆さんから寄附いただいたものや、ボランティアさん手作りのぬくもりあるおもちゃ達です。

ご家庭には見られない大型おもちゃに囲まれて、多くのお子さんが元気に遊んでいます。

「気軽に行けるような遊び場を探していた」という皆さんにピッタリの遊び場です。申し込み不要ですので、ぜひ気軽に遊びに来てください。また、ボランティアさんも、毎回子ども達とふれあえることを楽しみに活動しています。

場 所：平塚市福祉会館 1階 集会室(平塚市追分1-43)
開 館 日 時：毎月第2土曜日 午前10時～12時
内 容：おもちゃで遊ぶ、おもちゃの貸し出し、ボランティアさんとのふれあい
利用できる方：障がいをお持ちのお子さんご家族
お 問 合 せ：平塚市社会福祉協議会 ボランティアセンター
電話33-2333 FAX30-3312



平塚市福祉会館

転倒骨折予防教室より

8月3日～9月21日に参加された皆さん、始めた時と比べ教室が終わるころには、通う足取りも軽やになりました。

現在は、第3クール目といたしまして、東部福祉会館(白寿荘)にて、10月5日～11月16日まで実施中です。



教室では、足腰を鍛えるだけでなく、上半身の体操や、頭の体操、腕の体操なども行います。また、福祉にまつわる「よもやま話」、「お楽しみレク」なども盛り込まれていますのでぜひ参加してみてください。

先生から
ワンポイント
アドバイス

毎週簡単な宿題
(かかと上げ10回等)
を出します。

- ①毎日少しでも良いので体操を続けていくこと
- ②無理をしないこと
- ③水分補給をまめに行うこと

まだ間にあう!

これからの転倒骨折予防教室

日程：1月12日～2月23日

会場：南部福祉会館

時間：14時～16時

定員：15人

この募集については、広報ひらつか12月第1金曜日号をご覧ください。

※すでに今年度予防教室に2回参加申込みされた方は対象外となります。(他の事業所を含む)

今年も共同募金にご協力お願いいたします

10月1日から、赤い羽根募金運動が全国一斉に始まりました。共同募金運動は10月から「赤い羽根募金」、12月から「年末たすけあい募金」が行われます。



赤い羽根募金

平塚市でも、地域の自治会、町内会の皆様や福祉施設、小・中学校・高等学校、青少年団体、企業など幅広い方々にご協力いただいています。

毎年、赤い羽根募金のスタートを飾るのが街頭募金運動です。10月1日平塚駅周辺で市長をはじめ多くの募金ボランティアに支えられてスタートいたしました。

また、毎年協力してくださる民生委員児童委員とともに、保育園の園児も、元気に明るく、ほのぼのとした募金活動を展開していただきました。



湘南ベルマーレは赤い羽共同募金を応援します。



集まった募金は、市内の福祉施設や福祉団体、平塚市社協に配分され、福祉施設整備、福祉車両購入や地域福祉活動、広報啓発事業、ボランティア事業など、様々な福祉活動へ活用されています。地域福祉活動においては、それぞれの地区で子育て支援事業や高齢者支援事業（給食会、サロン）等、幅広い世代に活用されています。



街頭募金の他にもいくつかの募金方法があります。

●戸別募金 ●法人募金 ●学校募金 ●職域募金 ●イベント募金があります。

年末たすけあい募金

12月1日から共同募金運動の一環で、年末たすけあい募金が始まります。

年末たすけあい募金は、「住みなれた地域で安心して生活していくこと」を目的として、生活基盤が弱い生計困難の方々、病気などで親を亡くされた遺児、障がい者が働く地域作業所、障がい者の集う福祉団体、在住外国人支援等に活用されます。

一人でも多くの方々が明るい年を迎えられますよう、善意のご協力をお願い申し上げます。

あたたかい善意

■社会福祉基金への寄附
(株)アトラスホーム
磯崎輝夫 3件
一隅を照らす運動神奈川地方本部
(株)いわずや西方医科器械
生沼豊
大矢将大
家庭倫理の会平塚支部有志 4件
神奈川土建組合 平塚支部 金目分会
チャリティー住宅デー6月13日
神奈川土建平塚支部中央・金旭・中原分会
神奈川土建平塚支部平塚分会
金目生鮮市場チャリティー住宅デー6月13日
カラオケなぎさ会

川口節子 2件
神田交通(株)
北岡ひろし湘南後援会
(株)サーブ
湘南ひらつか七夕まつり舞踊公演
湘南平塚投げ釣り大会実行委員会
湘南平塚福祉芸能実行委員会 2件
進藤好造
匠建設(株)
東京中央建設協同組合 4件
公益社団法人 日本フラワーデザイン協会会員
ユリフラワー 川上教室
平塚MAC
平塚家紋風保存会

平成22年5月1日～8月31日までの寄附者ご芳名(敬称略)
ありがとうございました

平塚市ビルメンテナンス業協同組合
平塚スポーツ合気道教室 6件
平塚文化芸能協会
舞踊愛好会
平成17年ヘルパー2級受講者もみじ会
ミュゼ
匿名 6件
合計 52件 4,645,620円

■児童福祉への寄附
匿名 3件
合計 3件 3,000円

■各種義援金(神奈川県共同募金会平塚市支部)
●山梨県・広島県大雨災害義援金
平成22年7月29日から8月19日まで
・福祉会館募金箱
合計2,204円
※各県共同募金会に1,02円ずつ送金
させていただきました。

■交通遺児への寄附
キョ・ジャズダンス・スポット
土筆スポーツ合気道教室 6件
平塚市交通安全協会港支部
合計 8件 72,912円



元気なまちづくり

人間 大好き

豊田地区社会福祉協議会

やまもと あきら

会長山本 明さん



～ひとりひとりの絆を大切に～

山本会長は、静岡県浜松で育ち、平塚の自動車メーカーに入社、主に工場での製造や技術員として定年まで突っ走ってきました。少しの間、関西で販売をした時期もありましたが、近畿方言による言葉の壁や、特有の値切り交渉等が特に思い出に残っているそうです。

今でも、仕事に週3日係わっていますが、これまで元気に仕事を全う出来たのも家族を始め、色々な方々の支えがあったことで、これからは、少しでも地域の方々に恩返しができるかと、定年後、社協活動に参加されました。

活動後すぐに、豊田地区社協の副会長を2年間務め、その後会長となり2年目とります。現代社会は、少子高齢化、核家族化が進み、今までの福祉活動では、ある部分で行き詰ってしまうのではないかと感じているとのこと。

地域の構造改革と言うと大げさになってしまうが、地域の皆さんとコミュニケーションを図りながら、協働で安心して暮らせる地域づくりを進めたいと思っている。地区の行事等もマンネリ化しないように少しずつ内容の見直しを行ない、毎年敬老祝賀会において、踊りのボランティアをお願いしていたが、昨年、劇団「いまいち一座」による、寸劇「手渡し詐欺にご用心」を上演したところ、約200人の参加があり好評だった。この「いまいち一座」は、地区社協と民児協で構成された劇団ボランティアで、市内各所で活動を行っているとのこと。

趣味は、定年間近の55歳頃から始めた野球。学生時代からずっと何か球技をやりたかったが、なかなか時間も取れず出来なかった。時間に少し余裕が出来た現在は、ソフトボール、軟式野球チームに所属し、体力作りや、気分転換として土日に活動している。また、交流試合が終わってからの反省会も楽しみの一つだという。

社協活動は、地味な作業でもあるが、小さなことでも、コツコツと続けていけば、いつかは大きな力となる。地区社協活動において、「継続は力なり」を実践していきたい。そして「聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥」といったように分からないことは何でも聞いてみる。また、聞くだけではなく「百聞は一見に如かず」と言う言葉があるように自分の目で確かめてみる。これは、以前から実践もし、強く感じていることだという。

これからも、ひとりひとりの絆を大切に、豊田地区に新たな風を吹き込んで行きたいという会長の熱い思いを感じた。

インフォメーション

● ボランティアセンターからのお知らせ

平成22年度 冬・春 ボランティア活動ガイドの発行について「ボランティア活動に興味のある方へ」

ボランティアセンターでは、冬・春「ボランティア活動ガイド」を、12月初旬に発行します。

ボランティア活動を冬休みや春休みに考えている方のために、情報満載の冊子を説明会参加者にお渡しいたします。なお、説明会日程等は決まりしだいホームページ、ポスターにて発表します。

是非ご参加ください。



編集後記

▼今号はおもちゃ図書館にスポットを当ててみました▼色々なおもちゃがありボランティアさんも楽しそうですね▼皆さんはボランティア活動をしたことがありますか▼ボランティアと言っても色々な種類があります▼きっとあなたにピッタリのボランティアもきっとあります▼ぜひチャレンジしてみてください▼秋のイベントシーズン到来です▼福祉まつりに多くの皆さんの参加をお待ちしています▼ぜひご家族でご来館ください▼

お問合せは 平塚市社会福祉協議会
TEL.33-2333まで

● 皆様の善意が地域に役立っています

福祉のまちづくりをすすめる市社協の福祉活動にご理解いただき、今年も多くの方々に賛助会費のご協力を賜り、ありがとうございました。

賛助会費の75%は、お住まいの地区社協に還元され、各地域独自の福祉活動の重要な財源になっています。まさに、地域にお住まいの皆様のために賛助会費は使われています。今後も、地域福祉活動充実のためにご協力をお願いいたします。

